

第2期 山梨県自殺対策推進計画 (R2~R6) の取組状況



成果目標の状況

① 住所地ベース

目標

指標	現況値 (平成30年)	目標値	
		令和6年	令和8年
自殺死亡率	17.0	13.7	13.0



現状

指標	平成30年	令和元年	令和2年
自殺死亡率	17.0	17.0	16.3
(参考) 全国	16.1	15.7	16.4

② 発見地ベース

目標

指標	現況値 (平成30年)	目標値
自殺者数	204人	下記の両方を達成すること
自殺前住居地「県内」	146人	住所地ベースの成果目標の達成状況で判断
自殺前住居地「県外・不明」	58人	平成30年を基準に、全国の自殺者の減少率を上回る減少となること



現状

	平成30年	令和2年	増減率
県内で発見された自殺前住居地が「県外・不明」の自殺者数	58人	54人	△6.9%
全国の自殺者数	20,840人	21,081人	1.2%

全国の自殺者数を上回る減少率

活動目標の状況

施策の柱	項目	算出方法	計画策定時点	目標	R2年度
普及啓発活動の推進	「山梨いのちの日」「自殺予防週間」「自殺対策強化月間」のいずれかの認知度	街頭キャンペーン時におけるアンケート調査	-	90%	新型コロナウイルス感染症の影響で街頭調査中止
	いのちのセーフティフォーラムの参加者数	参加者数	232人 (平成30年度)	300人 (各年度)	新型コロナウイルス感染症の影響で中止
	自殺統計等を分析した本の県の自殺の現状の情報提供	情報提供回数	-	1回以上 (各年度)	1回
人材の確保・育成	ゲートキーパーの認知度	街頭キャンペーン時におけるアンケート調査	-	34%	新型コロナウイルス感染症の影響で街頭調査中止
	ゲートキーパーの人数	市町村等において一定の研修を終了した者	4,555人 (~平成30年度)	10,000人 (累計)	7,850人 (累計) (R2単年度:1,666人)
		県職員を対象とした自殺対策研修を受講した職員数	-	(うち県職員) 750人 (令和2~6年度累計)	134人
	介護支援専門員更新研修1受講者のうち修了者の割合	研修受講者数及び修了者数	97.5%	97.5%	新型コロナウイルス感染症の影響で中止
心の健康づくりの推進	公立学校で認知したいじめの解消率(翌年度6月末までに解消した件数の割合)	教育委員会による調査	小中 99.2% 高 97.7% (平成30年度)	小中 99.5% 高 98.8% (令和5年度)	小中 99.1% 高 91.7% (令和元年度)
	小中高校におけるSOSの出し方に関する教育の実施率	教育委員会による調査	-	100%	小 92.2% 中 86.2% 高 97.4%
	働き方改革アドバイザーによる企業訪問件数	企業訪問件数	452社 (平成30年度)	2,500社 (令和2~6年度累計)	458社
相談支援の充実	「こころの健康相談統一ダイヤル」「よりそいホットライン」等の相談ダイヤルの認知度	街頭キャンペーン時におけるアンケート調査	-	67%	新型コロナウイルス感染症の影響で街頭調査中止
	ひきこもりサポーター養成研修実施市町村数	実施市町村数	2市 (平成30年度)	14市町村 (累計)	4市町 (累計)
	子育て世代の相談窓口周知度	アンケート調査	33.7% (平成30年度)	55%	32.8%
医療体制の充実	アルコール依存症治療拠点機関の設置状況	設置状況	なし (平成30年度)	1箇所以上	1箇所
ハイリスク地・ハイリスク者の対策強化	健やか樹海ウォークの県外からの参加者数	参加者数	75人 (令和元年度)	120人	新型コロナウイルス感染症の影響で中止
自殺未遂者等に対する支援	自殺未遂者等に関する研修への参加機関数	参加した機関	26機関 (平成30年度)	50機関 (毎年度)	17機関
自殺者の親族等に対する支援	自殺者の親族の相談に関わる職員向けの研修への参加機関数	参加した機関	21件 (平成30年度)	延べ125機関 (令和2~6年度累計)	新型コロナウイルス感染症の影響で中止